

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

4-III-6

4-III
-6

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	危機管理体制の整備
	節 III. 安全対策の徹底			
事業(施策)名	6 危機管理対応マニュアルの作成		事業主体	佐渡市総務課
	事業実施期間	H28～H30	関連団体	佐渡地域振興局地域整備部、佐渡西警察署、佐渡東警察署、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市市民生活課、佐渡市消防本部
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○ 危機管理対応マニュアルの整備により、来訪者の事故・疾病や災害発生時等不測の事態への対応を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○ 様々な事態を想定した危機管理対応マニュアルの整備とその適切な運用を図る。</p>			
事業実績	<p>【事業成果】</p> <p>● 各施設・構成資産毎の危機管理マニュアル整備のため、市の防災担当者(防災・消防・医療)同士による情報共有を図った。</p>			
今後の取組・課題	<p>【課題】</p> <p>■ 来訪者への周知方法・無人施設等への事故発生時の対応方法等を協議する必要がある。</p> <p>【今後の取組】 ■ 平成30年度までに、構成資産内の避難行動計画を早急に策定する。</p>			
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) · c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) · c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) · C]</p> <p>◇ 各施設・構成資産毎の危機管理マニュアル整備のため、防災担当者による情報共有を図ることができた。今後は、まず構成資産内の避難行動計画策定を行う予定である。</p>			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。